

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
7月3日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

8月1日から6日まで長崎を歩く国際青年リレー行進者のレリー・アロガンテ・ヒテロサさん（SM-ZOTO＝市民ネットワークゾーン・ワン・トンド機構／フィリピン）のプロフィールを紹介します。



レリー・アロガンテ・ヒテロサは20歳で、SM-ZOTOの訓練を受けた都市貧困層の青年リーダーの一人です。彼はSM-ZOTOのさまざまなプロジェクトや活動にボランティアとして参加しました。2014年以来、レリーはSM-ZOTOでのリーダーシップ研修に参加しています。SM-ZOTOは、都市部の貧困層、特に都市部の貧困層の福祉のために尽力してきた彼の献身的な活動を評価しています。レリーは現在、SM-ZOTOの最高政策決定機関である執行委員会の地域青少年代表をつとめています。

レリーは、SM-ZOTOの以下のプロジェクトに積極的に参加しています。

- ・ 都市貧困層コミュニティリーダー向けトレーニングと、サイバーセーフティに関する青少年向けプログラムなど一連の研修で講師を務めてきました。後者は「ベストプラクティス」として認められたプロジェクトです。
- ・ 世界保健機関（WHO）と共同で開催された、都市貧困層コミュニティと青少年を対象とした地域密着型の都市部医療介入の実施に関するSM-ZOTOプロジェクトに進行役および研究者として参加。
- ・ SM-ZOTOの就職準備コースに、不安定で貧しい青年のためのファシリテーターおよびピアエデュケーターとして参加。
- ・ ZOTOのGDAMS（世界軍事支出反対行動デー）と戦争ストップ連合のキャンペーンの参加のファシリテーターを務めました。

レリーは現在、教育学を専攻する大学3年生。貧しい家庭の出身である彼はSM-ZOTOでのアルバイトで自立して勉学に打ち込んでいます。また大学の最高学生評議会でも活動しており、最近「21世紀のスキル」に関するセミナーを主催しました。

優れた講演者であるレリーは、さまざまなフォーラムで講演するように常に依頼を受けており、またラジオ番組でも、都会部の若者の状況やニーズについて話しています。

レリーは、「生きることは困難であっても、人生における夢と目標を抱いている限り、忍耐力と適切な姿勢があれば、それを達成することができると思っています」と語っています。

ZOTOは、都市貧困層で移転地や建物解体地域に住む人々のグループの連合体。1970年に設立されたZOTOは、フィリピンで最も古い都市貧困層の組織で、その目的は次のとおり。1) 28の都市貧困層コミュニティに住む市民を組織し強化する。2) ジェンダー平等に対する意識を高める。3) コミュニティと組織のリーダーとメンバーへの教育と訓練を継続する。4) 組織のメンバーおよび最終的にはすべての市民の経済状態を改善する。ZOTOのプログラムには、子供と青少年プログラム、防災リスク低減プログラム、ジェンダー平等プログラム、プライマリ・ヘルス・ケアおよびプロダクティブ・ヘルスプログラム、持続可能性、トレーニングと組織プログラムなどがある。